



おがさわら

議会だより

第 150 号



【本号のトピックス】

- 島の住宅問題を総務委員会で取り組むことになりました
- 議員自己紹介
- 各委員会役員就任報告
- 内地出張、視察報告

など

新メンバー構成で初めての議会開始！

新しい議会がスタートしました。5月10日の臨時会において議長に池田望・副議長に安藤重行の就任が決まりました。総務委員会、特別委員会の議会人事も決まり、全議員で村政課題の解決・改善に向け、小笠原に暮らす皆様の為に、村長部局とともに最善を尽くしてまいります。

引き続き村民の皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

小笠原村議会議長 池田 望

令和5年 第2回定例会 目次

小笠原小学校6年生 村議会見学……………	2
一般質問……………	3～7
議案審議、委員会報告……………	8
総務委員会……………	9
議長内地出張報告……………	10
新人議員内地出張レポート……………	11
議員自己紹介……………	12～13
今後の予定、編集後記……………	14

小笠原小学校 6 年生 村議会見学



6月1日、小笠原小学校6年生が社会科見学として、村議会に来ました。児童は、この日に向け村議会について勉強してきたとのことで、小笠原村議会の仕組みなどをクイズ形式で「村議会議員は、何人?」「村議会議員には何歳から立候補できるの?」など質問させていただくとしっかりと回答してくれていました。

また、清水議員にも同席いただき、児童からは「村議会議員になんでなったのですか?」「村議会議員になってよかったことは?」など時間許す限り多くの質問をいただきました。児童たちには、さらに村政、村議会に興味を持つきっかけになればと感じました。

小笠原村議会事務局 事務局長 櫻田

平野悠介議員



観光促進の中、観光業と保育のあり方について村長所信を伺う

平野議員 2012年に「子ども・子育て支援法」が施行された昨今、観光業を基幹産業と位置付ける中で観光業と保育のあり方について村長の考えは。

村長 観光業に限らず、本村において定期船のおがさわら丸の影響を受ける業務形態は多い。

保育園運営を充実するだけでは賅えない所はニーズも多様だと推測される。個々の実情や今後の動向を見据えながら、様々な工夫をして子育て環境の充実を図りたい。

父島保育園 保育支援の拡充について

平野議員 「小笠原村子ども・子育て支援事業計画の策定に向けたニーズ調査報告書」には土日保育の充実を望む声がある。認可保育園である父島保育園での土曜保育の終日化を求める。

村民課長 土曜日保育を終日実施の時間延長は、現状の保育士の人数では半日での運営にならざるを得ない。また、平日の時間延長については、事業者等のご協力ご努力も含め、現状の時間をお守りいただきたい。

平野議員 保育士の配置基準の制約もあるが、『保育所における保育士配置の特例』を活用して、サービス面拡充の検討を行えないか。

村民課長 常勤職員の保育士で対応している業務を特例制度で補うことは予定していない。しかし、子育てサービスに関わる人材を育成する視点として研究していきたい。

平野議員 育児休業明けの1歳6か月から2歳までの受け入れについて対応する予定はあるか。今年度建設する新棟で対応が可能になるのではないか。

村民課長 育児休業あけ（1歳6ヶ月）から2歳までの期間の受け入れは現段階では検討していない。今年度に整備する父島保育園保育室の増設は、待機児童、施設老朽化等の諸問題解決が目的。

東京都ベビーシッター利用支援事業の活用について

平野議員 保育園で対応できない点はベビーシッターを活用する事で解決できないか。東京都では【東京都ベビーシッター利用支援事業】を実施しており、利用にあたって補助金が出る。当事業の導入を求めたい。

村民課長 令和5年度から、村はベビーシッター利用への住民税非課税世帯に対する補助事業を開始。

東京都ベビーシッター利用支援事業を利用すると、住民税非課税世帯に限らず利用料軽減が可能となる。託児事業を民間で実施する環境が充実することは、保育園で対応できない時間等、お子様の預けを必要とする時間を各家庭で選択して利用でき、子育てサービスの拡充につながっていく。

安全な託児所事業を実施でき得る後押しを確認していきたい。

清水良一議員



1. 小笠原村議会議員選挙を振り返り今後の村政の活性化について

清水議員 女性や若者が関心をもって地方自治に参加しているかは、未来の小笠原を占ううえで大きな指標だ。今回新人2人で若返りが図られたが、女性の立候補者が一人も出なかった。そこで女性議会や子供議会というような模擬議会を作り議会の活性化を図っては？

村長 女性が政治に参加することは望ましいが現状では村での積極的施策はない。今後4年間新たな取り組みを行うのであれば議会と共に考えていく。

清水議員

- ①投票率の推移は？
- ②10代の投票率は？
- ③今年、小笠原高校を卒業した18歳の方たちは投票が可能だったのか？
- ④新成人となられる高校生たちへの主権者教育は？
- ⑤模擬議会の開催については？

選挙管理委員会書記長

- ①今回 64.8% 平成 27 年 76.9% 平成 23 年 78.6%。
- ②年代別の投票率はとらえていない。
- ③投票する期間前に住所を移していない方は投票できる。
- ④不在者投票については、村民だよりやホームページでやり方を告知している。村として、投票箱を貸し出したり冊子を配布したり、高校と協力して行っている。
- ⑤模擬議会は議会活動に対する理解や地

域リーダーの育成のような様々な目的がある。総務課として、広く多くの方の声が村に届くように一人でも多くの方に関心をもってもらいたい。村議会と共に妙案があれば協力をお願いしたい。

村長 今後議論を交わし女性議会等模擬議会が有効であれば検討していく。

2. ゼロカーボンシティ宣言後の具体的な計画の作り方について

清水議員 地球温暖化は、私たちの想像以上に厳しい状況にある。産学官民連携により早急に取り組まなければならない。又東京都は令和元年度よりゼロエミッション東京戦略をすでに実施している。東京都という利点をフルに使い事業を進めていただきたい。地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の計画の作り方は？

環境課長 現況推計と増減の要因分析をし9月～12月実行計画の素案を作成、1月～2月パブリックコメントを実施。庁内関係各課と連携、島内関係機関や事業者への個別ヒアリングの実施。東京都との連携も母島太陽光発電 100%実証実験で密に行い、その他の補助メニューも有効に使いさらに連携強化を図る。

清水議員 村民向け勉強会については？村民だよりやホームページの利用による継続的広報は？

環境課長 11月にワークショップ形式で計画、村民だよりやホームページも使い普及啓発を行う。

清水議員 地球温暖化対策の技術的サポートが足りていない。産学官民の学をサポートとして東京都公立大学法人との連携を考えてみては？

環境課長 知見やノウハウのある大学等との連携は重要だと感じる。まずは計画策定と村民との協力による施策を推進していく。

安藤重行議員



高齢者施設と関連する諸課題について

安藤議員

- ①太陽の郷に入れてもらえない方がいるが、入所基準は介護度幾つから入れるのか？
- ②多くの父母両島の高齢者が島で最期を迎えることを望んでいる。父母での施設を実現するにはいつまで、どのような施設を充実させていく為に、課進めるべきでは？
- ③村民と共通の認識のもと地域で支える介護を構築していく上で地域ケアシステムの向上をどう実施していくのか？
- ④健康寿命の延伸や団塊の世代が後期高齢者になる為、自立した高齢者を促すためのフォローアップ事業はどのような取組がされているのか？
- ⑤この中でフォローし切れていない課題がある。リハビリ施設の不足。理学療法士が様々なメニューで対応しているのが現状。高齢になり色々な要因から脊柱管狭窄症や膝関節症などを発症し、痛みを抱えることで対応しきれない現状がある。その中で自立を促す取組みとしてアクアエクササイズ（水中運動）が最適。長寿科学振興財団や国でも推奨している取組。また、障害者にも有効。村として自立を図り、介護保険や医療費にお金がかからないシステム作りを構築すべきで、課題解決の一つとして提案する。

医療課長

- ①有料老人ホーム太陽の郷の入所基準は有料老人ホーム条例第5条に規定のとおり、要介護1～5の認定を受けている方。

村民課長

- ②どのようなサービスを整備するか具体的計画は3年毎の介護保険事業計画の次期計画改訂内容は国指針、都の介護保険支援計画等をもとに進める。その他にサービスを受けている方の調査等各種調査を実施し、整備の検討をしている。
- ③地域課題は地域住民と関係機関が共同となり地域ケアシステムを構築し、地域全体で高齢者を支える仕組みを具体的に推進するため、予防事業や課題・情報の共有等積極的に推進している。
- ④高齢者の自立を図っていく大事な視点。健康の継続は生涯に渡って維持に努める観点から健康増進計画で全世帯の健康寿命の延伸を基本目標として策定。社協と共同して健康運動指導士による健康増進事業の開催継続中。ベビーヨガ（親子ヨガ）を実施している。
- ⑤水中を利用した取組等は村事業として実施はしていないが、以前に村内で関係機関と協力した経緯は記憶している。今後理学療法士等の健康増進事業への関わりも整理し、健康科学振興財団等の事業を参考にして構成して行きたい。



おがさわら丸ドック中の物資問題について

宮城議員 5月のドック代船で生鮮食品が十分に載らない事態が発生。パッション最盛期に内地出荷が制限。水産物も凧の時期に八幡丸出荷で漁師の負担が大きい。村長はどう考えるか？

村長 R3年にさるびあ丸が更新、近海資格取得、費用として都3億、村が1億補助した。小笠原就航で借りるのはGW明けの平日5日間のみ。今年は積載可能量を超える搬入があり、積み残しが発生。海運、共勝丸、八幡丸にお願いしつつ、調整を図る。

宮城議員 代船をドック後半に設定は可能か？冷食や根菜類をドック入りおが丸で入荷しては？商店の冷凍保管庫として港のコンテナと電源は代船を冷蔵コンテナのみにするのはどうか？代船外部に20f コンテナ積載、電源を増設は今回の様な事態に備え、八幡丸に生鮮食品を載せれるようにできないか？

企画政策室長 時期については海運にお願い済。提案された冷凍をドック前入荷、代船で冷蔵のみ入荷案は課題緩和の可能性あり。岸壁での保管は都との調整が必要。積載増、電源の増設も発電能力、設備の関係で不可。課題を整理し、判断していく。

宮城議員 パッション品質管理の為、ドック中共勝丸の運航調整に農協を加えてほしい。農協より、入港は1泊便ではなく、着発運航にできないか？と強い要望あり。1泊便は配達作業と出荷作業が重複してしまい、大変な負担。どう考えるか？

企画政策室長 今後、調整に農協の意見も伺っていく。代船の父島到着が15時のため、考慮や整理が必要。航路検討委員会等に、全体としての改善策を見出せるように調整していく。

シュロ葺屋根について

宮城議員 ロース記念館のシュロ葺屋根の雨漏りが深刻。現在の状況は最短で葺き替えに着手できるのは？

教育長 H22年度に葺き替えをした。以前から雨漏りが発生。早急に屋根の葺き替え等の対策が必要。1本の木から何枚の葉を採取可能かの試験を実施中。結果は6月中に取りまとめ部会等で専門家の評価を受ける。葺き替えに都指定文化財の補助金の利用で申請が前年度6月。最短で令和7年度着工予定。

宮城議員 そこまで現状放置はできない。雨漏りの対策を行うことは部分的に葺き替える、シート等の対応は早期の葺き替えと、雨漏り対策をお願いする。今後技術を引き継ぐ必要あり。シュロ葺き文化的価値についてどう考えているか。

教育長 部分葺き替えは応急処置的な対応には適さない。シート案は課題。展示物だけではなく、梁や屋根組みを守る検討の余地あり。他地域の事例も調査する。世界遺産会議でもシュロ葺による改修を望む声がある。シュロによる改修を第一候補として検討を進めていく。雨漏り対策はでき得る対応を考えていく。

村長 昔は屋根も壁もシュロ葺き。技術伝承、材確保などの課題を考え、シュロ葉を第一に考えたいが、施設と展示を守るのも早急にしなければいけない。歴史的文化的価値があることは重々承知。

稲垣 勇議員



母島の福祉について

稲垣議員 母島の高齢化率は父島より高いとのこと。返還から5年遅れで母島の復興が始まり、旧島民定住促進という柱を原点に国、都の手厚い補助を受け、2戸建ての都営住宅が建設され、人口も年々増加していき、現在は若い人が定着し、子供たちも増加する一方で高齢化も進んでいる。都住の建て替えに伴い、住宅確保の難しさが問題となってきた。高齢化に伴う、母島高齢者在宅サービスセンターの現状の利用、今後の対策について伺う。

村民課長 令和5年4月1日住民基本台帳において、65歳以上の高齢者率は全体で17.8%。父島17.0%母島は21.6%となっている。内地医療機関等で入院されている方などいるが概ね10人から15人程度が在宅サービスを母島で利用している。平成23年4月が子供用開始となった母島高齢者在宅サービスセンターは12年目を迎えた。父島

の有料老人ホーム「太陽の郷」も平成23年2月で母島の在宅サービスセンターと概ね同時期となっている。

村内高齢者入所施設を整備するにあたり安定継続できえる運営を検討し父島に整備し、運営を明朗会に一任化している。母島高齢者在宅サービスセンターは、通所介護、訪問介護、短期入所生活介護、居住介護支援事業を提供している。

ケアマネージャーを筆頭に、小笠原村包括支援センターの主任介護支援専門員、村の保健師、母島診療所のスタッフ、社会福祉協議会等と連携し地域包括ケアシステムが運営されている。令和4年度から、社協のスタッフに健康運動指導士の資格を取得してもらい、介護体操などの事業も展開し、健康寿命の延伸を進めつつ必要な介護サービスを提供するよう、父島の明老会の応援体制の構築支援を調整している。

稲垣議員 村の複合施設の整備により定期的に理学療法士・健康運動指導士による介護予防事業などを経て高齢者も元気に活躍出来ています。関係機関・スタッフの活躍は頼もしく、今後ともサービスの拡大に向けていただきたい。高齢者福祉の所管課として、母島高齢在宅サービスセンターの安定運営について今後ともしっかり取り組んでいただきたい。

議会の発言内容など詳しく知りたい時はコチラ！！

★ 会議録 設置場所

【父島】 村役場議会事務局、福祉センター図書室

【母島】 母島支所、村民会館図書室

★ インターネット会議録

PC やスマホでご覧になれます。

検索機能を使って、キーワード、発言者、対象年などの絞って議会での内容を調べることが出来ます。便利です！

小笠原村公式サイト → 議会事務局 → 会議録で【検索】



令和5年第2回定例会においてこんなことが決まりました

開会日 6月8日、9日

- 小笠原村村税条例の一部を改正する条例(案)
- 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(案)
- 令和5年度一般会計補正予算(第3号)(案)
- 母島保育施設新築工事(建築)請負契約の締結について(案)
- 母島保育施設新築工事(電気設備)請負契約の締結について(案)
- 送配水管取替工事(村道沖村3号線)請負契約の締結について(案)
- 大村ポンプ所改良工事(土木)請負契約の締結について(案)
- 財産の取得(重機(油圧ショベル))について(案)
- 財産の取得(フォークリフト)について(案)
- 小笠原村選挙管理委員及び同委員補充員の選挙について

このほかの議案等の審議結果は、小笠原村ホームページをご覧ください。

● 村議会における各役員が決まりましたのでご紹介します

議長：池田 望 副議長：安藤 重行 監査委員：稲垣 勇

● 議会運営委員会

委員長：清水 良一
副委員長：宮城 ジャイアン

● 総務委員会

委員長：片股 敬昌
副委員長：平野 悠介



● 議会だより編集委員

委員長：安藤 重行
副委員長：清水 良一
平野 悠介
宮城 ジャイアン

● 小笠原航空路開設推進委員会

委員長：稲垣 勇
副委員長：平野 悠介

● 硫黄島調査特別委員会

委員長：杉田 一男
副委員長：安藤 重行

新型コロナウイルス感染症対策

5類感染症への変更に伴い、継続審議は終了となりました。主な報告事項、決定事項は下記の通りです。

- 新型コロナウイルス感染症対策条例、行動指針を廃止
 - 滞在宿借り上げおよび滞在施設（公共施設）を終了
 - 自己負担なしのワクチン接種は令和5年度まで延長
 - おがさわら丸席数制限および、PCR検査を終了
- 今後も基本的感染症対策へのご配慮をお願いいたします。

小笠原諸島世界自然遺産

普及啓発事業、ペット条例、自然保護事業等について、環境課より下記の報告がありました。

- ペット条例に関して、飼養登録数および増減
- 普及啓発事業の実施状況
 - ・南島外来種駆除ボランティア
 - ・平島視察会（7月実施）
 - ・ははじま丸クルーズ 母島列島編（9月実施予定）
- 平島ネズミ駆除事業 成果報告

昨年12月に開始した平島でのネズミ駆除事業実施以降、4月19日までネズミが観察されていない。5月にはオガサワラカワラヒワの幼鳥も確認されるようになりました。

村は環境省、林野庁、東京都と共にオガサワラカワラヒワの保全に努めています。

【質疑】

- ◆平島の視察会は上陸を伴う視察会だと思いが、上陸方法はどのような形ですか。（宮城）
- ◆平島でのネズミ駆除事業に関して、継続したモニタリングはされるか（平野）

小笠原諸島振興開発事業概算要求

令和6年度の小笠原諸島振興開発事業の概算要求について、企画政策室より下記の報告がありました。

- 全体の予算規模は約23億円の増額。主な内訳。
 - ・小中学校整備費用として13.6億円増額
 - ・母島保育園建設工事費として5.4億円増額
 - ・父島清瀬ポンプ場（汚水処理）工事費として2.1億円の新規
 - ・簡易水道整備費用として1億円の新規

小笠原航空路開設に関する経過報告

本来、小笠原航空路開設特別委員会での報告となりますが、委員会設置前のため総務委員会での報告となりました。

- 自民党離島振興特別委員会 小笠原小委員会への参加
- 公明党離島振興対策本部への参加

東京都予算編成に対する要望

小笠原村では伊豆諸島の各長村と連携して、東京都の予算編成に対し、島しょ部共通事項および小笠原独自の要望を行っています。要望について企画政策室より報告があり、主だった変更は下記の通りです。

- 再生可能エネルギー対策への財政支援の新規要望
- 母島北港園地のトイレ整備は達成のため取下げ
- 島外医療機関への通院交通費の助成を新規要望
- オガサワラオオコウモリの食害対策等の支援を新規要望
- 父島二見港船客待合所の更新について、早期対応を要望

硫黄島関連

本来、硫黄島特別委員会での報告となりますが、委員会設置前のため総務委員会での報告となりました。

- 空母艦載機着陸訓練ほか自衛隊・海兵隊による訓練実施状況
- 遺骨収集事業の調査区域および実施時期について
- 硫黄島島民平和祈念墓地公園管理事業実施状況
- 日米硫黄島戦没者合同慰霊追悼顕彰式への参加について
- 訪問事業について
 - ・遺骨収集事業の予席を活用した日帰り訪島実施計画について
 - ・三島クルーズによる洋上慰霊について

【質疑】

- ◆硫黄島訪島事業、防衛省の飛行機で行けるとのことだが、どんな内容になるのか。（清水）
- ◆遺骨収集帰還事業の滑走路地区調査、年間どの程度の調査が進んでいるのか報告があるのか。（安藤）

住宅問題

東京都の小笠原住宅新規募集停止に伴う住宅問題に関して宮城議員より議題提案がありました。執行部より、下記の説明がなされました。

- 都営住宅の村への移管の予定について
- 父島奥村、母島静沢の分譲地について
- 都営住宅新規募集停止について

小笠原の住宅問題については、総務委員会にて継続調査を行う事を決議いたしました。今後、住宅問題に関する議論を深め、住宅問題の解決に向けて取り組んでまいります。

議長出張日誌

【島じまん5/13～5/14】

コロナ感染症で開催を取りやめていた【島じまん】が5年ぶり開催となった。伊豆七島・小笠原が一堂に会し特産品販売や特選島グルメなどを提供、メインステージでは郷土芸能が披露され、小笠原は初日のステージで南洋踊り・カカ、ナア・プア・ナニ・オ・マクアがフラを披露した。ちなみに南洋踊りは渋谷村長・ジャイアン議員も踊り、私は歌った。関係者からの報告では10万人以上の集客があったそうだ。

【黒船祭5/19～5/20】

第84回黒船祭は4年ぶり縮小せず開催され村長と共に式典に参加した。黒船が寄港したことが縁で、沖縄、函館、横須賀、下田、小笠原そしてニューポートと交流がある。黒船祭は1934年下田で開催され、戦争で一時中断されていたが今年で84回を数える。あいにくの雨天で前夜祭の花火大会は延期されたが式典は天候が回復し無事開催された。1854年ペリー提督率いる艦隊(黒船)が下田に初めて寄港し、日本初の領事館が開設された日米両国にとって歴史的な場所だ。ペリーは下田に寄港する1年前小笠原父島二見湾に錨をおろし、当時の住民と交流した記録が残っている。捕鯨船の水、食料など補給基地が目的だが、下田に寄港する前に父島で開国を迫る手立てを思案していたかもしれない。いま私たちが二見湾から見る父島の景色が170年前ペリーの見たものと同じであると思うと、小笠原が日本の歴史の転換点にあったのではと特別な思いが湧いてくる。



【議員出張5/19～5/30】

議会議員全員での出張は3年間自粛していた。改選前はコロナ禍で上京できなかったが新型コロナが5類感染症に移行にされたこともあり、議員全員で国会議員、都議会各会派、各関係機関へのご挨拶、要望活動を行ってきた。目的は今年度が期限の小笠原諸島振興開発特別措置法の延長で、自由民主党の離島振興特別委員会小笠原小委員会に議員全員で参加、小笠原の実情について意見も述べさせていただいた。

東京都町村議員研修会に参加するのも目的の一つだ。東京には多摩地域の3町1村、伊豆諸島小笠原の2町7村があり、その町村議会議員が一堂に会しての議員研修と交流会が久々本来の形式で実施された。各議員にとって有意義であったはずである。多数挨拶先もあり厳しい日程であったが無事出張目的を果たすことが出来た。

出張から戻ってきたら島はすっかり夏になっていた。

この時期の風物詩白蟻の大量発生もおさまり本格的な小笠原の夏が始まる。そして6月の村議会、新人議員は選挙で訴えた政策課題を村長に質問していた。若い世代の新鮮な発言は村議会に活力をもたらしている。

池田 望



新米議員、議高出張レポート

議員が出張とは何をしに内地へ行くのでしょうか。大方の村民の皆様を感じる点かと思ひます。私も当選前は思ひておりました。某SNSでは「公務で行ったのか個人で行ったのか、村長が居たところに偶然居たというだけなのか知りたい」と言ひた声もありましたのでこの場を借りてお話しさせて頂きたいと思ひます。

今回の議員の出張は議員全員参加の公務による出張という形です。5月22日に開催される東京都町村議会議長会主催の議員講演会への出席を軸に、行政関係部署等と村政諸課題の解決に向けた情報・意見交換等を行うことを目的に、5月10日の臨時会において出張が決定いたしました。

東京都町村議会議長会主催の講演会では東京都の町村議員100名以上が一堂に会し、土山 希美枝講師(法政大学教授)をお招きして、一般質問の質の向上に関して「質問力を高める、議会力にいかす～政策資源としての一般質問」と題して2時間に渡る講義を受けました。論点整理や情報収集の方法など、6月の定例会の一般質問に取り入れる事ができる内容でした。また、講演後には日の出町や瑞穂町の議員の皆様と女性議員の擁立等に関して意見交換をさせて頂きました。島しょ地域の議員の方よりもお会いする機会が少なく、自治体規模の大きい地域ならではの内容もあり、参考となるお話を伺う事ができました。

その他、22日～26日にかけては、自民党離島振興特別委員会小笠原小委員会へ参加、小笠原海運への申し入れ、更に、衆参議員の先生方、環境省関東地方環境事務所、北関東防衛局、国土交

通省国土政策局、東京都議会各会派、東京都総務局執行部など、小笠原に繋がりのある皆様へ全議員で訪問、意見交換をさせて頂きました。当然ですが初めてお会いする方ばかり。それでいて、今後の小笠原に影響を与える方ばかりです。常に緊張感を持って臨みました。さらに公務以外にも三宅会による東京諸島議員研究会意見交換会への出席などもあり、1週間びっしりと埋まるスケジュールでした。

今回、このように多くの方にご挨拶する機会を得ましたが、先輩議員の皆様が長い年月をかけて築き上げた成果と伺っています。私自身にとっては今回の多くの出会いは始まりに過ぎません。先輩議員の皆様が築いてきた関係各所との関係をしっかりと継承し、更に深める努力をして、今後の小笠原の発展のために活かしていきたいと考えています。

また、出張中の空いた時間には6月定例会の一般質問作りと、昼夜を問わず濃密な時間を過ごし、非常に有意義な出張となりました。

平野 悠介



自己紹介

質問項目：①名前 ②出身地 ③島に来たきっかけ ④好きな本と理由 ⑤村民の皆様へ



議長

いけだのぞむ
池田 望

- ① 池田 望 昭和 26 年 11 月 9 日生
- ② 山口県小野田市
- ③ 学生の時友人から誘われてふらりと
- ④ 最近ほとんど漫画は読まない。
若いとき手塚治虫の火の鳥は熱心に読んだ
- ⑤ 身近に感じられる議会運営で住民福祉の向上をめざします。皆さんのご意見お待ちしております。



議員

かたまたのりまさ
片股 敬昌

- ① 片股 敬昌
- ② 栃木県
- ③ 若い頃（40代）にブッシュ米国大統領についての本を読んだのがきっかけ。
父島の通信基地を破壊しての帰り、父島上空でブッシュ（3人乗り）の戦闘機が撃墜された。ブッシュ1人が救助され、後に大統領になった。
- ④ 1、氷点 原罪とは
2、すり鉢学校 子供の話に涙ぼろぼろ
3、天北原野 こんなに胸が苦しい作品はない
4、転落の詩集 男の決断
5、野菊の墓 たみちゃ〜ん!!
6、波 人生とは何か
- ⑤ 国会の動きを見ていると、この村にも押し寄せてくるであろう、心配な案件がいくつも出てきました。ブレることなく、変わらぬ信念で対処していく覚悟です。



副議長

あんどうじゅうこう
安藤 重行

- ① あんどう（安藤）重行
- ② 山形県東置賜地区
- ③ 兄家族が都職員で父・母両島に住んでいたため、病後で療養するのに暖かくて良いということで来島し、最初に母島に住んだ。
- ④ 好きな本
（小さい子供とつながる話のネタ本 少年誌や童話・絵本）
童話。絵本や少年ジャンプなどは元々が床屋なので小さい子どもの気を引いていかに動かさないで髪の毛をカットするかという仕事上のツールとして読んでいたのが、今は孫や小さな子たちと仲良くなるためのツールとして読んでいる。
- ⑤ オール尊【村】民で楽しく笑って過ごせる村にするために、みんなで一歩を踏みだそう！
まだまだ村民の知らないことが沢山あります。その為に、みんなでいろんなことを根掘り葉掘りほじくって【勉強して】みよう。そして村民と議会と役場が一緒になって村を活性化し、楽しい村にして行きましょう！



議員

いながきいさむ
稲垣 勇

- ① 稲垣 勇
- ② 母島
- ③ 東京でサラリーマンをしていたが26歳の時に転勤を機に返還されていた島に帰った。当時は月1～2回の航海で船中2泊だった。手続するにも大変だった。
- ④ 現居眠り磐音江戸双紙鯖雲ノ城 / 佐伯泰英
- ⑤ 先人たちが築いてきた島を継承していきたいので若い力をもっと村のために貸してもらいたいと思います。



議員

すぎた かずお
杉田 一男

- ① 杉田 一男
- ② 東京都板橋区
- ③ 父親の出身地
- ④ 旅行雑誌 旅好き
- ⑤ 4年の任期中に選挙公約として一次産業の活性化、物価高の影響を大きく受けている公共事業の適正化、硫黄島価値観を含めた課題に対する今後の取り組み、海洋ゴミ削減対策について取り組んで参ります。



議員

しみずりょういち
清水 良一

- ① 清水 良一
水が清いのが一番良いよ！という名前
- ② 転勤族で、仙台で生まれ
横浜、東京、高松 静岡
- ③ 波乗りと海をこよなく愛する私にサラリーマン時代の部下から小笠原のことを聞き移住を決めた
- ④ 風の谷のナウシカ
ナウシカという虫の気持ちを理解する主人公が活躍する世界、この島の外来種を考える上で大きな意味のある作品だった。「虫の知らせ」がわかる日本人でいたい。
- ⑤ 小笠原村は昨年ゼロカーボンシティを宣言し2050年までに二酸化炭素の排出量をゼロにするという目標を掲げた。この目標を達成し自然だけではなく島民の暮らし方も世界に誇れる島にしたい。自然と人間が調和し生きていける持続可能な島をともに創りましょう。



議員

ひらの ゆうすけ
平野 悠介

- ① 平野 悠介
- ② 北海道
- ③ ダイビング憧れの地&3歳の頃に訪れた島を見てみたくて
- ④ 沈黙の艦隊(かわぐちかいじ)小学校高学年~高校性まで、好きで買い進めていました。潜水艦に目が行きがちですが、人間模様、交渉、駆け引きも面白いです。
- ⑤ 2010年来島と島歴は浅いですが、島の皆さんのための政策を一つ一つ実現して行くことが出来ればと考えております。いろいろな声をお聞かせください。



議員

みやぎ じゃいあん
宮城 ジャイアン

- ① 宮城 ジャイアン
- ② 宮城県仙台市
- ③ 高校卒業時に旅をしようと思っていて、その時読んでいたテニスマンガの舞台が小笠原だった。(LOVE/石渡治 小学館)
- ④ ・うしおととら / 藤田和日郎 (漫画)
少年時代に唯一、読んでいて泣いた漫画です。おススメです！
・リトル・トリー / フォレスト・カーター
インディアンの自伝的小説。描写が美しく、今でも大好きな本です。
- ⑤ 今回新人として議員となりました。「まち作り」である議会が島民にとってより身近になるようにしていきたいと思っています。問題を皆さんと共に考え、動いて行ければと思っています。
よろしくお祈りします！

令和5年 第3回 定例会 会議日程表（予定）

月 日	開始時間	会議名	内容
9月 13日（水）	午前10時	本会議	会期の決定、一般質問等
9月 14日（木）	午前 9時	総務委員会	
	午前11時	硫黄島調査特別委員会	
	午後 2時	小笠原航空路開設推進特別委員会	
	午後 3時	本会議	議案審議、決特設置
9月 15日（金）		決算特別委員会現地視察（父島）	
9月 20日（水）		決算特別委員会現地視察（母島）	
9月 28日（木）	午前 9時	令和4年度決算特別委員会	
9月 29日（金）	午前 9時	令和4年度決算特別委員会	
	午後 3時	本会議	議案審議、決算採決

現時点での会議予定です。会議日程については変更がある場合がありますのでご容赦ください。

● 映像の配信について

また TV 11チャンネルで中継放送、Youtube でライブ配信を行います。
 現在準備中調整ですが、9月議会からアーカイブ配信も予定しています。
 いつでも議会録画中継をご覧になれます！



お詫び

「議会だより 149 号」の発行につきまして、村民の皆様へのお届けが遅くなり大変申し訳ありませんでした。今後は議会活動の情報を速やかにお届けできるよう努めて参ります。

小笠原村議会事務局

編 集 後 記

今回、議会だよりをより読み易く、興味が湧く誌面作りができないかと思っ
 て、議会だより編集委委員になりました。インターネットの時代ですが、やはり
 紙媒体の広報による意味、親しみやすさは大切なものと思っています。

先輩たちに色々と教わりながらも、他の地域の議会だよりはどう作っている
 のか、色々相談をしながら、誌面を工夫してきました。まずはページを増や
 して、かなり要約されていた一般質問などをしっかりと載せられるようにしまし
 た。報告ベースではなく、気持ちが伝わる様な誌面作りを心がけていきます。

今回の広報はいかがでしたか？

まだまだ改善の余地がありますが、これからどんどん議会だよりも変わって
 いくと思います。乞うご期待ください！！そして、色んなご意見や要望をお聞か
 せください。

宮城ジャイアン

● 議会だより編集委員

安藤重行 清水良一 平野悠介 宮城ジャイアン

お問い合わせ先 小笠原村議会事務局 電話 2-3118 FAX 2-3208 メール gikai@vill.ogasawara.tokyo.jp